

平成27年度 名古屋大学大学院  
多元数理科学研究科博士課程（後期課程）

学生募集要項（冬期募集）

アドミッション・ポリシー

多元数理科学研究科が求める人

確かな基礎学力の上に立ち、多様な問題意識や広い視野をもって主体的に数理学を探究しようとする意欲ある人

1 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を授与された者及び平成27年3月末日までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成27年3月末日までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成27年3月末日までに取得見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有する者として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成27年3月末日までに取得見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本研究科において、個別審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成27年3月末日までに24歳に達する者

出願資格(6)により出願する者に対しては、事前審査を行う。該当者は平成26年12月16日(火)(必着)までに、①氏名 ②住所、電話番号、電子メールアドレス(メールアドレスを持っている場合) ③履歴(高校卒業後、現在まで)を記載した書類(書式は自由)を提出すること。その際、封筒の表に「事前審査書類請求」と朱書きし、速達の返信用封筒(角形2号—約3.3cm×2.4cm、400円分の切手を貼付し、宛先を明記したもの)を同封すること。

2 募集人員

専攻名	募集人員
多元数理科学	20名程度

3 願書受付期間

平成27年1月5日(月)～平成27年1月19日(月)(1月16日(金)を除く)

受付時間 10時～12時、13時～16時

(郵送による場合も、1月19日(月)16時までに到着したものに限り受け付ける。)

4 出願書類等

- (1) 入学志願票 (本研究科所定の用紙)
- (2) 履歴書 (本研究科所定の用紙)
- (3) 写真 (出願前3ヵ月以内に撮影のものを本研究科所定の写真票に貼ること。)
- (4) 学業成績証明書 (本研究科修了(見込)者は不要)

- |                      |   |
|----------------------|---|
| (5) 修士学位取得(見込)証明書    | (本研究科修了(見込)者は不要)  |
| (6) 研究計画書            | (本研究科所定の書式。本研究科のウェブページからダウンロード可)                          |
| (7) 修士学位論文又はそれに準ずるもの | ※注 修士論文提出期限前の場合には、提出見込のもので可。                              |
| (8) あて先明記の封筒         | (受験票送付用1枚、長型3号(23.5cm×12cm)の封筒に82円切手を貼り、自己の住所氏名を明記のこと。)   |
| (9) 連絡用シール           | (「合格通知書」「入学手続書類」等送付用。入学志願票の「通知等の送付先」と同一の住所・氏名を正確に記入すること。) |
| (10) 検定料納入用紙         | (氏名欄2カ所に氏名を記入すること。)                                       |
| (11) 入学検定料           | 30,000円の郵便普通為替(注意事項(1)参照)                                 |

## 5 出願手続

出願者は、前項(1)～(11)の書類等(本学大学院前期課程修了見込みの者は入学検定料は必要なし。)を、本研究科に提出すること。

出願書類の完備しない願書は受理しない。

### ◎ 注 意 事 項

- (1) 検定料は、郵便普通為替30,000円とし、為替には何も記入しないこと。
- (2) 出願書類を郵送する場合は、書留郵便とし、封筒の表面に必ず「多元数理科学研究科入学志願書」と朱書して締切日時までに必着するよう送付すること。
- (3) 出願後は、記載事項の変更及び検定料の払戻しはしない。

## 6 選 抜 方 法

◎時間割表及び場所案内等は、受験票と共に送付する。

試 験 期 日	試 験 科 目	備 考
平成27年2月6日(金)	口 述 試 験	希望により英語で実施

## 7 合 格 者 発 表

平成27年2月6日(金) 夕刻

多元数理科学棟玄関前に掲示する。

なお、合格者には、合格通知書及び入学手続書類を2月下旬に送付する。

官公署その他民間会社等に在籍のまま入学を希望する者は、入学手続き時に勤務先の承諾書を提出すること。

## 8 入 学 料 及 び 授 業 料

入 学 料 282,000円

(平成27年3月中旬に大学が指定する入学手続き期間内に納めること。)

授 業 料 前期分 267,900円(年額535,800円)

(注) 1. 授業料は、前期及び後期の2期に分けて、前期にあつては4月、後期にあつては10月に納入する。

2. 入・進学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改正時から新

たな納付金額が適用される。

## 9 そ の 他

- (1) 本研究科の募集要項（本冊子）およびパンフレットを郵送で請求するときは、あて名及び郵便番号を明記した返信用封筒（角型2号、約33cm×約24cm）に切手250円分を貼り、それを同封して申し込むこと。その際、差出封筒の表面に「多元数理科学研究科後期課程（冬期募集）願書請求」と朱書すること。
- (2) 出願にあたって提供された氏名・生年月日・住所その他の個人情報は、入学選抜、合格発表、入学手続及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うためのみに利用する。また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しない。

平成26年11月

名古屋市千種区不老町（郵便番号 464-8602）  
名古屋大学大学院多元数理科学研究科  
電 話 052-789-5756  
Web ページ <http://www.math.nagoya-u.ac.jp/>



地下鉄名城線「名古屋大学」駅  
下車（2番出口へ）

### 自然災害対応等緊急の連絡について

自然災害等により、試験日程の変更等が生じた場合は、下記の多元数理科学研究科ホームページでお知らせしますので、出願前や受験前に必ず確認してください。

◎多元数理科学研究科ホームページ <http://www.math.nagoya-u.ac.jp/ja/admission/>

◎連絡窓口 名古屋大学大学院多元数理科学研究科 大学院掛 052-789-5756

名古屋大学大学院 多元数理科学研究科 研究分野表

研究分野	教員名		
	教授	准教授	助教
組合せ論	岡田聡一		
解析的整数論	松本耕二	谷川好男 古庄英和	
代数的整数論	藤原一宏 Thomas Geisser	鈴木浩志 古庄英和	
数論幾何	藤原一宏 Thomas Geisser	古庄英和	
代数幾何	大沢健夫 小林亮一 金銅誠之 藤原一宏 Thomas Geisser	伊藤由佳理 齊藤 博	
代数解析学	行者明彦		
可換環論		高橋 亮	
環論	伊山 修		
表現論	伊山 修 宇澤 達 岡田聡一 行者明彦 中西知樹	伊師英之 林 孝宏 高橋 亮	
位相幾何学	太田啓史 森吉仁志	川村友美	笹平裕史
代数的位相幾何学	Lars Hesselholt		
ホモトピー論	Lars Hesselholt		
微分幾何	大沢健夫 太田啓史 小林亮一 納谷 信 森吉仁志	伊師英之 内藤久資	佐藤 猛 高津飛鳥
双曲幾何		糸 健太郎	
複素幾何	大沢健夫 小林亮一	伊師英之	
グラフ理論		藤江双葉	
複素解析	大沢健夫	糸 健太郎 川平友規	
力学系理論		川平友規	
大域解析学	森吉仁志		
関数解析	山上 滋		
フーリエ解析	杉本 充	加藤 淳 寺澤祐高	
偏微分方程式	杉本 充 菱田俊明	加藤 淳 津川光太郎 寺澤祐高 内藤久資	笹原康浩
確率論	吉田伸生	稲浜 譲 久保 仁	
無限可積分系	中西知樹	粟田英資 林 孝宏	
数理物理	菅野浩明 木村芳文 白水徹也 永尾太郎 中西知樹	南 和彦	浜中真志 森山翔文*
数理生物	大平 徹		
超弦理論			森山翔文*
素粒子論			浜中真志
一般相対性理論	白水徹也		
宇宙論	白水徹也		
統計力学	永尾太郎 吉田伸生	南 和彦	
物性理論	永尾太郎	南 和彦	
流体力学	木村芳文 菱田俊明	寺澤祐高	
数値解析	木村芳文		
情報理論	林 正人	久保 仁	
量子情報理論	林 正人		
量子暗号	林 正人		
理論計算機科学		Jacques Garrigue	
プログラミング言語理論		Jacques Garrigue	
型理論		Jacques Garrigue	

\* 兼任教員(素粒子宇宙起源研究機構専任)

## 研究計画書作成上の注意

研究計画書は口述試験の参考にするものである。

ワープロ、t e x 等を使って作成することが望ましい。様式は同様の形式であれば、必ずしもウェブ・ページからダウンロードしたものと同一である必要はない。

- (1) 修士論文の内容要約：修士論文（提出予定を含む）の内容を1500字以内又は、英文750語以内に要約すること。冒頭に、サーベイ論文であるか、オリジナルな結果を含む論文であることを明記すること。サーベイ論文である場合には、テーマや目的を明確に説明し、論文全体の流れを書くこと。また、独自の視点や自分で計算した具体例などがあれば、それを明記すること。オリジナルな結果を含む場合は、その結果を明確に述べ、問題の背景や証明のアイデアを説明すること。
- (2) 研究目的：修士論文の内容をふまえて、後期課程進学後の研究目的を600字以内又は、英文300語以内に要約すること。研究課題（解決しようとする問題）を出来るだけ具体的に述べるとともに、可能ならば関連する分野の国内外での研究状況を含めることが望ましい。
- (3) 研究計画：問題解決へ向けた計画（セミナーや勉強会の企画を含む）を多元数理科学研究科スタッフ（研究員や大学院生を含む）との関係や研究科外の研究者との連携を含めて400字以内又は、英文200語以内に要約すること。

# 研究計画書

志願者氏名 \_\_\_\_\_

(1) 修士論文の内容要約（1500字以内又は、英文750語以内）

# 研究計画書

志願者氏名 \_\_\_\_\_

(1) 修士論文の内容要約 (続き)

# 研究計画書

志願者氏名 \_\_\_\_\_

(2) 研究目的 (600字以内又は、英文300語以内)

(3) 研究計画 (400字以内又は、英文200語以内)